

アルバム

J13ZAG USA

JT3USA 島本正敬



ウランバー トル空港

JT3USAライセンス

July 2015

JT3USAアンテナ設営 (青いシャツはJT1BV)





JT3USA運用風景



JT1BV (Naran)の
家族(XYLと次女)
と夕食

アメリカで・・・

島本 正敬 JA3USA

WA3USAをQRZ.comで検索すると Medford, Oregonの住所が出てきます。その家に今年4度目の滞在をしているのを機会に、アメリカの話の思いつくまましてみようと思います。

お天気

インディアンサマーという言葉をお聞きになったことがあるでしょうか？夏が過ぎ涼しくなしかけた初秋に再び暑い日々が数日続くことが米西海岸で起こります。今年は9月中旬にオレゴンを襲いました。日中の温度は摂氏40度を超えることもあり 真夏より暑くなるのです。今回のオレゴンへの旅は、それが終わって本当の初秋らしい天気となってからです。オレゴン到着から5日が過ぎましたが、毎日晴れ渡った青空に、最高気温25～30度、最低気温10度弱の日が続いています。

米西海岸は北から南まで夏の間は晴天が続きます。夏の間は気温の上昇や落雷等によって山火事が発生することがあり 8月の終わり頃になると山火事の煙で晴天なのに青空が見えないこともあります。昨年も今年も8月後半は雲ひとつないのに灰色の空が続きました。山火事の規模が大きいからでしょう 近くで山火事が起こっていないのに、煙だけが無関係な場所も遠慮なく入ってくるのです。

僕が来る「オレゴン」は南の端で、カリフォルニアとの州境まで30～40kmほどしかありません。オレゴンの都市として有名なポートランドは北の端で、川を隔ててワシントン州に面しています。オレゴンといえば、冬の間雨がしとしと降り続くうとうい場所とお聞きになったことがあるかもしれませんが、それはワシントン州からオレゴン北部にかけての話で、このオレゴン南部はカリフォルニア北部と周辺とあまり変わらない気候です。オレゴンに近いカリフォルニアは山岳地帯で冬になると結構な積雪がありますが、峠を下ってオレゴンに入ると雪は消えてしまいます。

衛星ラジオ

大阪からここオレゴン州Medfordに来るには、大阪からUnited航空でサンフランシスコに飛び、Medfordに乗り換えてくるのがこれまで僕の決まったコースでした。乗換便を2時間待った後に2時間の遅れというようなことが何度もあったので、去年の初めの頃から、サンフランシスコ空港からレンタカーで600kmを走るという方法に変更したのです。到着後すぐに車を600km走らせることは気にならないのですが、退屈しのぎのラジオが問題です。アメリカのラジオはAM、FMのいずれも専門化していて、カントリーミュージック、ロック、スポーツ、ニュース等と局がジャンル別になっています。ですから、サンフランシスコを出発してカリフォルニアの州都サクラメントに近づく頃には、ラジオの選局をしなおす必要があるのです。AM、FMには信じられないくらい多くの局があるのですが、大半は僕にはあまり嬉しくないロックかカントリーで、好みの局を探し続けなければならない状況が続きます。これを助けてくれるのが衛星ラジオ。Lバンドという1.5GHz辺りの周波数を利用してデジタル信号を衛星から送信して行われるのですから、これなら600km走る間、選局の必要はなく、快適な音質で楽しめるのです。

Sirius XMという衛星ラジオサービスがあり、200弱のチャンネルを提供しています。多くの音楽チャンネルだけではなく、スポーツ専門、ニュース、コメディ等と幅広いジャンルをカバーしています。日本のカーラジオにはAMとFMがありますが、米国のカーラジオにはそれに加え衛星ラジオが選択できるものも増加していますから、かなり一般化しているようです。使用されている周波数がLバンドと、比較的低い周波数ですから、降雨にも強く、また少々影に入っても周辺の建物等の反射から安定した受信が楽しめます。

上を向いて歩こう

一人だけでの長時間運転の退屈を前述の衛星ラジオからの音が紛らわせてくれるのか、いつも静かな音楽のチャンネルを聴いています。このチャンネルは都市型ホテルのエレベータの中で耳にする「薬にも毒にもならない」ような曲ばかりを連続して放送しています。ですから、スタンダードとなったような今昔の知られた曲ばかりなのですが、この中で唯一登場する日本の曲が「上を向いて歩こう」です。それもいつも同じ編曲のものではなく、異なった編曲でいろいろな人が演奏しているのです。

なぜ日本ブランドのテレビが日本より安い？

米国でテレビを販売する店と日本の量販店を比較すると、大きな違いに驚かされます。まず、米国の店で展示されているテレビの主演はサムソンやLGの韓国勢で、日本ブランドの陰は大変薄くなっています。Costcoという倉庫タイプの小売店があります。最近では日本でも出てきていますが、扱っているテレビやPCの量は日本のそれとはまったく比較になりません。今夏までは韓国製の価格が100とすれば、日本のSony、Panasonic、Sharpは70~80。価格でいうと二流品扱いでした。その上、こちらで売れ筋の50~70インチの4Kモデルの価格が日本の半分近いのです。日本ブランドと言ってもすべて日本で生産されているわけでもありませんが、どうしてこんなに価格が違うのでしょうか？

その上、今回は滞在中に大変ショックな発見をしました。ここMedfordのCostcoから日本ブランドのテレビが消えてしまいました。テレビはもう日本のものではないという感じすらしてしまいました。実は欧州等の他地域でも同様なことが起こっています。日本市場にだけ支えられた日本のテレビ、と思ってしまうのは僕一人でしょうか？

D-starをHFで？

ここMedfordにD-starのレピータがあります。数年前にOaklandのHROで購入したID-51を使って時々そのレピータからJAと接続しているのですが、それを聞いていたこちらKD6UIHという地元局が呼んできてくれました。彼と昨日昼食を一緒することになり、2時間に渡る初アイボールQSOを楽しんできました。彼はロスアンゼルス近郊でVHFとUHFだけでハムを楽しんできたそうですが、南オレゴンでのV/Uでは局数がすくないため、HFを始めるにあたりIC-7100を購入したそうです。V/UでのD-starやHFのSSBやCWも楽しめるから良い機器を選んだと思いながら聞いていたら、HFでもD-starのシンプレックスモードで運用をしているとのこと。勝手にD-starの信号帯域では10mなら、と思ったのですが、彼の話は20mまでの各バンドに及んで、またビックリ、D-starの帯域は6kHzでAMと同様とか。HFでのD-starシンプレックス運用をする人は少ないので、時間を決めて同好の人たちがQSOを試みているようです。早速やってみようと思っています。

Sunday 10:00AM ET

Sunday 7:00PM ET

Tuesday 8:30pm ET

Thursday 8:30pm ET

Wednesday 8:00pm ET

* ETは米東部標準時

h:00 - h:05 6M: 51.180 DV (5分間)

h:05 - h:10 10M 29.480 DV (5分間)

h:10 - h:15 12M 24.938 DV (5分間)

h:15 - h:20 15M 21.380 DV (5分間)

h:20 - h:25 17M 18.148 DV (5分間)

h:25 - h:30 20M 14.280 DV (5分間)

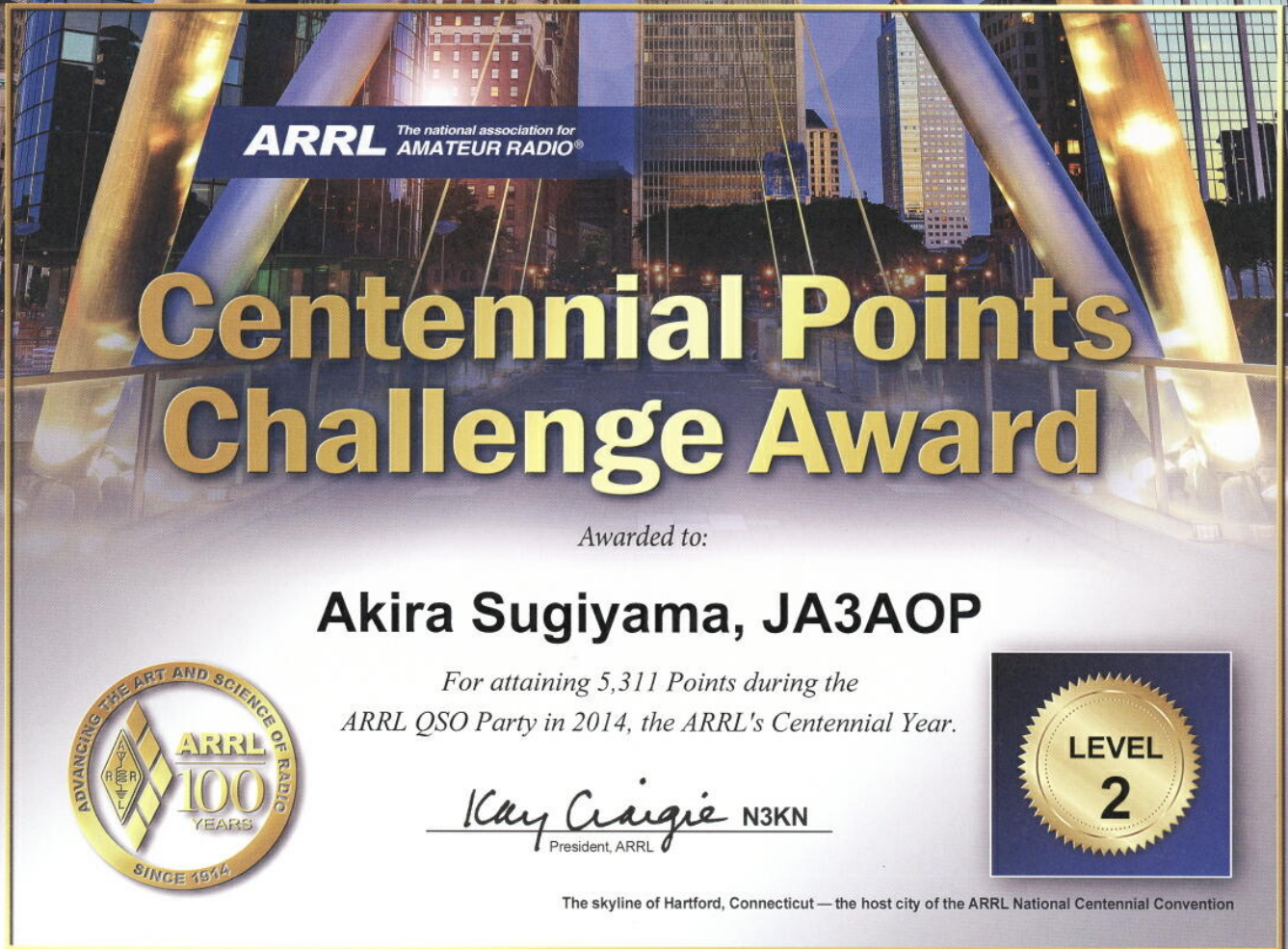
h:30 - h:35 40M 7.285 DV (5分間)

h:35 - h:40 75M 3.880 DV (5分間)

参考: <http://www.youtube.com/watch?v=oGF-qkdoi d4>

<http://www.dstarinfo.com/DSTARHFNet.aspx>

ARRL Centennial Points Challenge JA3AOP/杉山 暁



" Centennial Points Challenge Award, You've Qualified! "

というタイトルの e-mail がARRLから届きました。

ARRL 100周年記念のQSO party(2014.1.1 - 2014.12.31) の結果です。

一年間のQSOで相手局がARRLメンバーであれば1点、ライフメンバーなら2点。ARRL Presidentであれば300点、VE(Volunteer Examiner)だと5点などなど、ARRLの役職によって定められているポイントをどれだけ集められるかを競います。

得点はLoTWへLOGを提出すれば自動的に集計されます。得点が1000, 3000, 7500, 15000 に応じて、LEVEL 1, 2, 3, TopのAwardが発行されます。

私は全く気にかけていなかったのですが、LoTWにLOGを登録しているおかげでAwardを受けることができました。5,311点、LEVEL 2の賞でした。

ARRLのホームページから発行手数料を払い込んで、届いたのがこの写真です。

J13ZAG 大阪国際交流センター・ラジオクラブ